

令和7年3月定例会議案のポイント

令和7年2月 鳥 栖 市

令和7年度当初予算のポイント

子育て支援の充実

子育て支援と学校教育が充実したまちづくりを 進めます。

- ○産婦健康診査事業
- ○子どもの医療費助成事業
- ○認定こども園施設整備事業
- ○教科「日本語」教科書改訂事業 など

防災力の向上

災害等に備え、防災体制の強化・充実を図る取り組み を進めます。

- ○防災備蓄事業
- ○防災井戸整備事業
- ○防災行政無線設備更新事業
- ○消防団第4分団(麓地区)地域防災拠点施設整備事業 など

サガン鳥栖支援

スポーツ振興の柱であり、地域の宝であるサガン鳥栖 へのJ1復帰に向けた支援を進めます。

〇サガン鳥栖支援事業

- ・2025シーズン公式戦ホームゲーム市民招待事業
- ・2025シーズン「ユニフォームスポンサー」権の購入
- ・2025シーズン公式戦鳥栖スタジアム使用料免除

など

鳥栖市重点戦略に対応する新規事業等

○田代大官町·萱方線等道路改良事業(2工区) まちのポテンシャルを ○鳥栖駅周辺駐車場整備事業 など 高める都市づくり ○サガン鳥栖支援事業 くらしに活力と豊かさを ○全国大会開催補助金 など 感じる都市づくり ○防災備蓄事業 命が守られ、安全・安心 ○防災井戸整備事業 など して暮らせる都市づくり ○次期リサイクル施設整備事業 市民と環境にやさしい ○旧ごみ焼却施設解体 都市づくり 及びストックヤード整備事業 など 子育て支援と学校教育が ○こども家庭センター設置 充実した都市づくり ○産婦健康診査事業 など 産業と観光の魅力を ○マンホールカード作成事業 高める都市づくり ○勝尾城筑紫氏遺跡保存整備事業 など 効果的・効率的な行政運 営のための行財政改革 ○自治体DX推進事業

1. 子育で支援と学校教育が充実した都市づくり

○産婦健康診査事業 6,260千円 新規

産後2週間、産後1か月など、出産後間もない時期の産婦に対する健康診査の費用を助成する ことにより、産後の初期段階における母子に対する支援を強化し、妊娠期から子育て期に渡る 切れ目のない支援体制を構築します。

○子どもの医療費助成事業 386,929千円 拡充

令和7年7月1日から通院医療費助成の対象を高校生世代にまで拡充します。高校生世代の令和7年4月1日から6月30日までの診療分については7月1日以降に遡及して償還払いで助成します。未就学児から高校生世代まで、鳥栖市の児童全てに行き渡る医療費助成制度となります。

○認定こども園施設整備事業 261,372千円 新規

私立保育所から認定こども園への移行及び乳児等通園支援事業を併設するための施設整備に要する 費用の一部を補助し、必要な保育定員を確保するとともに、多様な保育ニーズに対応するために 子育て環境の整備を図ります。

1. 子育て支援と学校教育が充実した都市づくり

○水泳授業の民間委託検証事業 53,283千円 拡充

天候に影響を受ける小中学校の水泳授業時間の確保を行い、今後の水泳授業及びプール施設のあり方を検討するため、小学校全校に拡充し、 試行的に民間委託を行います。

○教科「日本語」教科書改訂事業 7,822千円 拡充

児童生徒の日本語及び日本文化に関する知識や教養を育み、学力向上、国際化への対応、郷土愛の育成、市立中学校進学率の改善及び小中一貫教育の充実を図るため、教科「日本語」教科書をデジタル教科書に改訂します。



教科「日本語」

○移動図書館車購入事業 7,200千円 拡充

子ども達が「いつでも」「どこでも」読書活動ができる環境づくりのため、新移動図書館車を追加して運営し、図書資料を提供します。

○赤ちゃんへの絵本贈呈(ブックスタート)事業 768千円 新規

赤ちゃんとその保護者に絵本をプレゼントするとともに読み聞かせを行い、最初の本との出会い の場を提供することで、生涯にわたる読書習慣の形成につなげる取り組みを行います。

1. 子育て支援と学校教育が充実した都市づくり

○学校給食費臨時支援事業 58,145千円(公費負担額)

学校給食費の令和5年度以降の増額分を、引き続き公費で負担し、保護者負担額 を据え置きます。

○多子世帯学校給食費助成事業 41,011千円

多子世帯の子育ての経済的負担軽減と、子育て環境の一層の充実を図るため、 第3子以降の子に係る学校給食費を助成します。

○保育所等給食費臨時支援事業 1,018千円

物価高騰による給食費への影響を回避するため、保育所等に対し材料費の増額相当分を公費により負担し、栄養バランスや量を保った給食実施の継続を図ります。

1. 子育で支援と学校教育が充実した都市づくり

○旭小学校大規模改造事業 836, 163千円

管理特別教室棟、普通教室棟の老朽化に伴う大規模改造工事を行います。



鳥栖市立旭小学校

2. 命が守られ、安全・安心して暮らせる都市づくり

○防災備蓄事業 57,073千円 拡充

災害が長期に及ぶ場合に被災者の避難生活の負担を軽減させるための物資等を整備し、避難所の 生活環境の改善を図ります。

○防災井戸整備事業 80,217千円 新規

災害時の生活用水確保のため防災井戸を市内8地区の指定避難所等に整備します。

○防災行政無線設備更新事業 94,000千円 新規

現在の防災行政無線で利用している電波帯が将来的に使用できなくなることから、早期に代替する方法での無線システムを構築する設備の更新を行います。

〇消防団第4分団(麓地区)地域防災拠点施設整備事業 6,424千円 新規

鳥栖市消防団の組織の見直しに伴い、消防格納庫の統廃合を行うとともに地域防災拠点施設を整備することにより、市民の安全安心の確保や利便性の向上を図ります。

2. 命が守られ、安全・安心して暮らせる都市づくり

○災害ハザードマップ作成事業 11,800千円 新規

県河川の浸水想定区域の見直しにあわせ、河川・高潮の浸水想定区域、土砂 災害(特別)警戒区域を合わせた複合型の災害ハザードマップを更新し、全戸 に配布します。

〇内水浸水想定区域図作成及び3D都市モデル整備事業 33,000千円

内水の災害リスクを可視化し、防災意識の高揚を図る ため、内水浸水想定区域図を作成し3D都市モデルと して整備を行います。

○河川浚渫改良事業 226,360千円

基里地区の大野川において、護岸が老朽化していることから、雨水対策とあわせて改修工事を実施します。 また、準用河川等の浚渫などを行います。



3D都市モデルによる浸水リスク表示のイメージ (国土交通省PLATEAU(プラトー))

2. 命が守られ、安全・安心して暮らせる都市づくり

○予約型乗合タクシー実証運行事業 10,099千円 新規

高齢者等の交通弱者や、公共交通の利用が不便な地域への新たな移動 手段として、本年秋以降の「予約型乗合タクシー実証運行」に向けた 準備(システムの構築等)を行います。



予約型乗合タクシー(イメージ)

3. くらしに活力と豊かさを感じる都市づくり

○サガン鳥栖支援事業(地域交流推進事業等) 61,143千円

拡充

2025シーズンにJ1復帰を目指すサガン鳥栖への支援を行います。

- ・2025シーズン公式戦ホームゲームの市民招待事業 新たに8,000人規模の市民招待を行います。
- 2025シーズン「ユニフォームスポンサー」権の購入



市民招待事業

その他

- 2025シーズン公式戦における駅前不動産スタジアム使用料の免除 39.000千円 広告料はピッチのみ免除します。
- 市民招待事業(令和7年2月臨時会) 16.452千円 4.000人規模の市民招待を行います。
- 既存事業(令和7年度当初予算) 12.964千円 冠試合開催、中学校交流事業等を行います。

サガン鳥栖支援 総事業費 約1.3億円



駅前不動産スタジアム

3. くらしに活力と豊かさを感じる都市づくり

〇全国大会等開催補助金 2,700千円 新規

本市を主たる会場とする全国又は九州地区規模のスポーツ大会やイベント等を開催する主催者に開催補助金を交付します。

〇スポーツ振興及び文化芸術振興奨励金 2,150千円 新規

スポーツ及び文化・芸術の分野で成績が優秀な市民及び市内で活動する団体に奨励金を交付します。

○がんばる子どもたちへの激励金 850千円 拡充

スポーツ及び文化・芸術の分野で頑張っている児童・生徒等が、全国を対象と した大会、文化芸術表彰及び舞台・研究発表等に出場又は出席する際に激励金 を交付します。文化・芸術分野については対象受賞者の範囲を拡大します。

3. くらしに活力と豊かさを感じる都市づくり

○鳥栖駅東賑わい創出事業負担金 10,000千円

新規

都市広場を中心とした鳥栖駅東側エリアで、佐賀県等と共同してイベントを開催することにより、本市の賑わいを創出し、交流人口の拡大や地域の活性化を図ります。



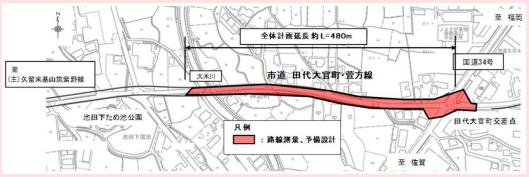
鳥栖駅東側エリア



R6年12月のイベントの様子(都市広場)

4. まちのポテンシャルを高める都市づくり

- 〇田代大官町·萱方線等道路改良事業 153,114千円
 - 車両や歩行者等の円滑で安全な通行確保のため道路改良等を行います。
- 〇田代大官町·萱方線等道路改良事業(2工区) 17,000千円 新規 道路改良に必要な調査業務等を行います。



田代大官町・菅方線等道路改良事業(2工区)

○国土交通省・今町線等道路改良事業 79,719千円

道路改良に必要な調査業務等を行います。

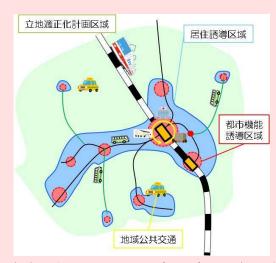
4. まちのポテンシャルを高める都市づくり

○空家等対策事業 5,120千円 拡充

適切な管理が行われていない空き家等を抑制するため、除却等の対策に加えて、空き家の利活用について補助を拡充することで、生活環境の保全を図ります。

〇立地適正化計画策定事業 9,988千円

将来の人口減少、超高齢社会等の課題に対応する ため効率的な市街地形成に向けた、立地適正化計 画を策定します。



立地適正化計画イメージ図(国土交通省)

4. まちのポテンシャルを高める都市づくり

○鳥栖駅周辺整備事業(鳥栖駅東短期施策) 40,837千円

鳥栖駅等の鉄道施設で分断されている中心市街地の東西連携などの課題解決に向けた取組施策として、まずは、鳥栖駅東側の利便性向上などを目的とした短期施策の検討を行います。

○鳥栖駅周辺駐車場整備事業 22,000千円 新規

鳥栖市土地開発公社から買い戻した、先行取得用地を有効活用するため、 駐車場として整備します。

5. 市民と環境にやさしい都市づくり

○若葉まちづくり推進センター改修事業 58,000千円

若葉まちづくり推進センターの公共施設等総合管理計画に基づく館内空調設備 の改修及び経年劣化により損耗したジョギングロードの改修等を行います。

○自治公民館建設等補助金 1,310千円

地域における住民交流等の拠点である自治公民館の新築・増築又は改修に係る 工事に対し、補助を行います。

5. 市民と環境にやさしい都市づくり

○九畝谷線道路改良事業 14,600千円 新規

次期リサイクル施設整備事業に伴い、市道の付替えが行われ、それに合わせて 道路拡幅を行うことで、リサイクル施設の周辺環境の整備を行います。

- ○次期リサイクル施設整備事業(埋蔵文化財発掘調査事業) 26,000千円 次期リサイクル施設事業用地について、埋蔵文化財調査を行います。
- ○旧ごみ焼却施設解体及びストックヤード整備事業 1,115,525千円

真木町の旧ごみ焼却施設を解体し、跡地を資源物回収拠点として活用するため、 資源物のストックヤード(一時保管場所)を整備します。

6. 産業と観光の魅力を高める都市づくり

○さが園芸888整備支援事業費補助金 17,788千円 拡大

園芸農業の振興を図るため、地域における農業の担い手となる農業者 に対して、施設整備費や機械等の導入費用の一部を補助します。令和 7年度より、農業の収益性をさらに高めるため補助の拡充を行います。

○経営体育成基盤整備事業 21,680千円

三島江島地区の農業用施設が老朽化していることから、再整備を行うための事業計画を策定します。

○市民の森整備事業 5,700千円

市民の森の遊歩道の整備、支障木の伐採等を行います。

○企業立地等奨励金 41,722千円

市内に事業所等の新設、増設、移設又は移転を行う企業に、奨励金を交付します。



農業機械



鳥栖市民の森

6. 産業と観光の魅力を高める都市づくり

○マンホールカード作成事業 1.142千円

サガン鳥栖に関連するデザインのマンホール蓋の 作製及びマンホールカードを作成し、新たな観光 資源とし、本市への誘客を図ります。

○観光イベント推進補助金 6,750千円

市内で開催されるイベントに対する支援を行う とともに、市内の観光振興を図るため、鳥栖観光 コンベンション協会に補助金を交付します。



〇勝尾城筑紫氏遺跡保存整備事業 16.425千円 拡充

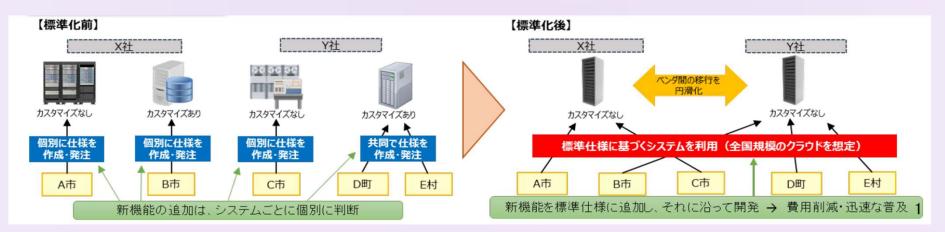


史跡の保全、環境整備を行います。また、史跡の公有化及び史跡整備基本計画 の改訂を図り、施設の整備を促進します。

7. 効果的・効率的な行政運営のための行財政改革

○自治体DX推進事業 161,362千円

自治体情報システムの標準化・共通化や行政手続きのオンライン化を推進し、 業務の効率化や住民の利便性の向上を図ります。



情報システムの標準化イメージ(総務省)

その他の事業

○地域おこし協力隊支援事業 11,169千円 新規

3大都市圏または政令指定都市から本市へ定住し、知識と技能で地域産業の魅力を発掘するとともに、その特徴を生かしたまちづくりの推進を行う「地域おこし協力隊」を募集し、その活動を支援します。

○国勢調査経費 34,040千円

令和7年度は、5年に1度実施される、大事な国勢調査の年にあたることから、少子高齢化、就業・雇用や地域の状況などの実態を明らかにし、重要課題の施策に欠くことのできない統計データの提供に取り組むため、鳥栖市に住むすべての人と世帯を対象にした国勢調査を行います。

○ふるさと「とす」応援寄附金事業 212,282千円

謝礼品の募集・開発等を行うとともに、ポータルサイト等を通じた効果的な プロモーションを行います。

その他の主な議案

- 第 1号 鳥栖市個人情報の保護に関する法律施行条例の一部を改正する条例
- 第 2号 鳥栖市情報公開・個人情報保護審査会設置条例等の一部を改正する条例
- 第 3号 鳥栖市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例
- 第 4号 鳥栖市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- 第 5号 鳥栖市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例
- 第 6号 鳥栖市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- 第 7号 鳥栖市子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例
- 第 8号 鳥栖市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例
- 第 9号 鳥栖市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- 第10号 鳥栖市資源物広場条例
- 第11号 鳥栖市が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例の一部を改正する条例
- 第12号 鳥栖スタジアム条例の一部を改正する条例
- 第13号 鳥栖市消防団条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例
- 第14号 鳥栖市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例
- 第15号 鳥栖市条例を廃止する条例の一部を改正する条例
- 第16号 佐賀県市町総合事務組合規約の変更について
- 第17号 鳥栖市固定資産評価審査委員会委員の選任について ※後送議案

令和6年度3月補正予算

〇県営経営体育成基盤整備事業 58,860千円

下野地区農業用施設の老朽化が進んでいるため、経営体育成基盤整備事業として再整備を行います。

〇防災重点ため池整備事業 7,000千円

ため池の防災対策を進めるため、ため池の劣化状況など調査を実施します。 対象のため池:池田(上)ため池

令和6年度3月補正予算·令和7年度当初予算

令和6年度 3月補正予算 △4億5,255万7千円

(補正後 343億6千円)

令和7年度 当初予算 336億7,695万2千円

(前年比 +33億9,799万7千円 +11.2%)

- 過去最大の当初予算額
- 主な増額理由:旧ごみ焼却施設解体事業 11.2億円

旭小学校大規模改造事業 8.4億円 など